

2019年10月10日
住友生命保険相互会社

第32回全国縦断チャリティコンサート大型楽器寄贈

プロジェクトを実施

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）は、2018年度「第32回全国縦断チャリティコンサート」でお預かりした募金の一部で、東日本大震災被災地3県3か所の学校へ大型楽器を寄贈しました。

寄贈した楽器は音楽の授業や部活動をはじめとした、さまざまな活動に活用されます。

1. 寄贈先

a. 岩手県釜石市立 釜石東中学校

チューバ1本を寄贈しました。

東日本大震災の津波によって、4階建て校舎すべてが水没する被害を受けました。素早い避難を行ったことで、学校にいた生徒は全員無事であり、「釜石の奇跡」として、いまでも防災教育の重要性を伝えています。



b. 宮城県石巻市立 万石浦中学校

ティンパニー2台を寄贈しました。

学校自体の震災被害は少なかったものの、周辺地域は震災による地盤沈下が激しく、避難を強いられるなど、多くの生徒が被災しました。



c. 福島県立 相馬高等学校

アルトサクソフォン1本とトロンボーン1本を寄贈しました。震災によって被災した生徒が多く、家を失ったり、原発事故により家を離れなければならない生徒・教職員が多くいました。



2. 今後のプロジェクトについて

本コンサートでの募金を活用したプロジェクトは、住友生命のCSR活動の1つであり、今回のプロジェクトをはじめ、これまでに、開発途上国での校舎建設や東日本大震災の被災地の学校へのグランドピアノ寄贈、熊本地震で被災された方々への寄付等にお役立てさせていただきました。

2019年度は募金の一部を、2018年7月に発生した西日本豪雨、同年9月に発生した北海道胆振東部地震で被害を受けた学校へ大型楽器を贈る活動にお役立てさせていただきます。

※詳細は住友生命ホームページをご参照ください。

<http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/community/medical/charity/>

以 上